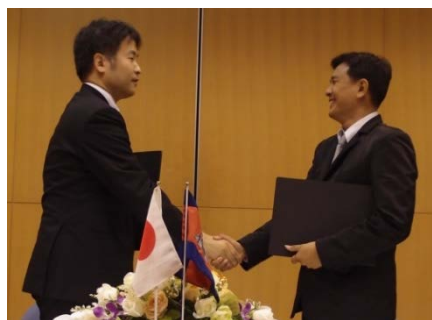


平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典



2月26日（火）、平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、黒宮貴義参事官とストゥントレン地方教員養成校のセウイ・ヴォンズィー校長が、「ストゥントレン地方教員養成校整備計画」（供与限度額：52,700米ドル）案件の贈与契約書に署名しました。

ストゥントレン地方教員養成校は、ストゥントレン州、ラタナキリ州及びモンドルキリ州内の小学校にて教員を志望する学生に対して、2年間の教員養成プログラムを実施しています。理科授業の専用設備が無いため、一般教室に実験器具棚を置いた仮設の理科実験室で授業を実施していました。机と机の間隔が狭すぎて実験中に学生同士の肩が触れ合ってしまう上に教師が教室内を回って指導することが難しく、室内に水道施設が整っていないため1階のトイレから2階の実験室までバケツで水を運ばなければならず、理科実験を安全かつ効果的に取り入れた授業展開が困難な状況にありました。



式典では、黒宮参事官がスピーチを行い、本事業は、JICAが2008年～12年に実施した理科教育改善計画プロジェクトとの相乗効果が期待できると述べました。続いて、セウイ・ヴォンズィー校長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、新理科実験棟で学生たちが理科教授法を効果的に習得できるよう、本事業実施に最善を尽くすことを約束しました。

